

<副甲状腺緊急時カード>

緊急時のお願い

私は**副甲状腺機能低下症**で治療中です。
私がけいれんしたり、意識を失っている時は、
医療機関で緊急処置が必要な状態です。
ただちに救急車(119)を呼んでください。

作成：日本内分泌学会
日本内分泌外科学会

詳細は裏面

②山折り

私の名前

住所

電話番号

緊急連絡先(続柄)

医療機関名・連絡先
担当医

現在の治療内容(薬品名・用量・用法)

内服薬:

注射薬:

緊急時にはカルシウム製剤、活性型ビタミンD製剤の内服を指示されています。

症状の改善がない場合は、医療機関受診を勧められています。

副甲状腺機能低下症について

副甲状腺ホルモン(PTH)は血液中のカルシウム濃度を上昇させる働きをします。このホルモンの血液中の濃度や作用が低下すると、血中カルシウム濃度が下がり、テタニーと呼ばれる手足の筋肉のけいれんや、口の周りのしびれ感が出現します。**重症の場合は全身けいれん、てんかん様発作、咽頭けいれんによる喘息様症状**をきたすことがあります。内服薬や注射薬の中断により血中カルシウム濃度が急に低下し、命に関わることもあります。

このカードを見た医療関係者の方へ

上記の症状がある場合は、低カルシウム血症を疑い、**迅速な血中カルシウム濃度の測定と補正**をお願いします。

✂きりとり

✂きりとり

①山折り

✂きりとり

✂きりとり